

平成21年度

たばこ耕作資材委託試験最終成績検討会
総括コメント

平成22年 2月

財団法人 日本葉たばこ技術開発協会

目 次

| | 頁 |
|-----------------------|---|
| 農 薬 の 部 ----- | 1 |
| 殺 菌 剤 ----- | 1 |
| 殺 虫 剤 ----- | 2 |
| 植物生長調節剤 ----- | 2 |
| 肥料および土壌改良剤の部 ----- | 3 |
| 土壌改良剤 ----- | 3 |
| 苗床・本畑資材、機械、乾燥の部 ----- | 3 |
| 苗床資材 ----- | 3 |
| 本畑資材 ----- | 3 |
| 総括コメント決定打合せ概要 ----- | 4 |

農 薬 の 部

殺 菌 剤

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総 括 コ メ ン ト |
|---|----------------------|---|
| <p>エコホープDJ 薬効・薬害(白絹病) 2倍量薬害 官能検査</p> | <p>クミアイ化学工業(株)</p> | <p>薬効・薬害:500倍 200ml/株 2回 株元灌注で薬害がなく、効果が認められる(平成21年度終了)。 2倍量薬害:移植10日および17日後の250倍および500倍 200ml/株 2回 株元灌注で薬害が認められない(平成21年度終了)。 官能検査:収穫8日前および前日の500倍 200ml/株 2回 株元灌注で喫味に対する影響は認められない(平成21年度終了)。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:6/2/2 収穫前日までの500倍 200ml/株 2回以内 株元灌注で可である。</p> |
| <p>オラクル顆粒水和剤 (NC-224顆粒水和剤) 薬効・薬害(疫病) 2倍量薬害 官能検査</p> | <p>日産化学工業(株)</p> | <p>薬効・薬害:2,000倍 200ml/株 1回 株元灌注で薬害がなく、効果が認められる(平成21年度終了)。 2倍量薬害:移植10日および17日後の1,000倍および2,000倍 200ml/株 2回 株元灌注処理で、薬害の発生は認められない(平成21年度終了)。 官能検査:収穫17日および10日前の2,000倍 200ml/株 2回 株元灌注で喫味に対する影響は認められない(平成21年度終了)。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:6/2/2 収穫10日前までの2,000倍 200ml/株 2回以内 株元灌注で可である。</p> |
| <p>ライメイフロアブル 薬効・薬害(疫病) 2倍量薬害 官能検査</p> | <p>日産化学工業(株)</p> | <p>薬効・薬害:2,000倍および3,000倍 2回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(平成21年度終了)。 2倍量薬害:移植30および37日後の1,000倍および2,000倍 2回 茎葉散布で、薬害の発生は認められない(平成21年度終了)。 官能検査:収穫17日および10日前の2,000倍 2回 茎葉散布で薬害が発生し、検査を実施することが不可能であった。さらに検討が必要である。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:6/2/3</p> |
| <p>ユニフォーム粒剤 (SYJ-184GR) 2倍量薬害</p> | <p>シンジェンタジャパン(株)</p> | <p>薬効・薬害:未了。 2倍量薬害:移植前日の18kg/10aおよび9kg/10a 1回 作条土壌混和および畦土壌混和で、薬害の発生は認められない(例数不足)。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:0/1/-</p> |
| <p>レーバスフロアブル 薬効・薬害(疫病)</p> | <p>シンジェンタジャパン(株)</p> | <p>薬効・薬害:1,000倍 2回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(例数不足)。 2倍量薬害:未了。 官能検査:未了。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:1/0/0</p> |
| <p>ポリオキシシンAL水溶剤 薬効・薬害(菌核病)</p> | <p>科研製薬(株)</p> | <p>薬効・薬害:2,500倍および5,000倍 2回 茎葉散布で薬害がなく、効果にふれがあり、さらに試験が必要である(例数不足)。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数:3/-/-</p> |

殺虫剤

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総括コメント |
|--------------------------------|---------|---|
| アプロード水和剤 (処方変更) 官能検査 | 日本農薬(株) | 官能検査: 収穫17日および10日前の2,000倍 2回 茎葉散布で喫味に対する影響は認められない(平成21年度終了)。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数: -/-/3 収穫10日前までの2,000倍 2回以内 茎葉散布で可である。 |

植物生長調節剤

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総括コメント |
|---|---------------|---|
| AH-01液剤 薬効・薬害(除草効果) 2倍量薬害 官能検査 | 北興化学工業 (株) | 薬効・薬害: 200ml/10aおよび500ml/10a 1回 雑草茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(例数不足)。 2倍量薬害: 大土寄期までの1,000ml/10aおよび500ml/10a 2回 雑草茎葉散布で、薬害の発生は認められない(平成21年度終了)。 官能検査: 未了。 [備考] 薬効・薬害/倍量薬害/官能検査の試験実施例数: 3/2/0 |

肥料および土壌改良剤の部

土壌改良剤

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総括コメント |
|------------------|--------------|---|
| 畑美人FX 施用効果 ※※ | 王子コーンスターチ(株) | 10倍液、200ℓ/10a土壌処理(畦立1週間以前) 生育経過:初期および心止期の生育に明らかな差はみられなかった。 成熟経過:成熟期の葉の展開、色落ちに明らかな差はみられなかった。 品質収量:明らかな差は認められなかった。 さらに改善が必要である。 |

注) ※※:新たに資材費、労働力の伴う材につき、明らかな効果が認められた場合に使用可と判定される材。

苗床・本畑資材、機械、乾燥の部

苗床資材

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総括コメント |
|------------------------|-------|------------------------------------|
| あいえぬ堆肥-親床用 育苗用土(親床) | 石川(株) | 親床:発芽後の苗の生育遅れや生育不良があり、さらに改善が必要である。 |

本畑資材

| 資材名および試験対象 | 試験依頼社 | 総括コメント |
|--|--------------|--|
| 生分解性マルチフィルム 「ピオノーレマルチ TBN」 本畑生育 | 昭和高分子 (株) | 対照の透明マルチに比べ、本畑初期から心止期の生育に明らかな差はみられなかった。被覆時および移植時の作業に支障はなかった。 被覆期間中は、雑草の繁茂により破れが拡大した。また、破れの状況に試験地による差がみられた。 さらに改善が必要である。 |
| 生分解性マルチフィルム 「エコディア」C20」 本畑生育 ※ | 東レ(株) | 対照の透明マルチに比べ、本畑初期から心止期の生育に明らかな差はみられなかった。 被覆期間中は、雑草の繁茂により一部破れが発生したが、被覆時から収穫時まで作業に大きな支障はなかった。 本畑すき込み時の作業性に問題はなく、福島県以北で使用可能であるが、分解はやや遅れることがある。 <div style="text-align: right;">合格</div> |
| 妖精液化S 散布効果 | いずみ商会 | 100倍液(移植20日後)、200倍液(移植40日後)2回葉面散布 生育経過:初期および心止期の生育に明らかな差はみられなかった。 成熟経過:成熟期の葉の展開、色落ちに明らかな差はみられなかった。 品質収量:明らかな差は認められなかった。 その他:本処理条件では、喫味への影響はなかった。 さらに改善が必要である。 |

注) ※:代替材につき、対照と比較し問題が認められない場合に使用可と判定される材。

※※:新たに資材費、労働力の伴う材につき、明らかな効果が認められた場合に使用可と判定される材。

平成21年度たばこ耕作資材委託試験総括コメント決定打合会概要

(中間)

- 1 会議主催者 東京都港区芝大門1 - 10 - 1全国たばこビル
財団法人 日本葉たばこ技術開発協会
- 2 開催日 平成21年10月20日
- 3 開催場所 東京都港区芝大門1 - 10 - 1全国たばこビル内会議室
- 4 出席有識者 (財)日本葉たばこ技術開発協会 常任委員
- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 久保 進 | 元(財)たばこ産業弘済会 理事 (殺菌剤、殺虫剤、病害虫防除) |
| 岡田 齊夫 | (社)日本植物防疫協会研究所 理事 (殺虫剤、病害虫防除) |
| 佐藤 昌良 | 元日本たばこ産業(株)遺伝育種研究所 所長 (栽培生理、遺伝育種) |
| 鳥越 則昭 | 元日本たばこ産業(株)沖縄原料本部長 (遺伝育種) |
| 三宅 康彦 | 元日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 所長 (農業機械、農業経営) |
| 横山 昌雄 | (財)植物調節剤研究協会研究所 所長 (植物生長調節剤・除草剤) |
- (財)日本葉たばこ技術開発協会 専門委員
- | | |
|-------|--|
| 原田 晴康 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 (農薬全般、病害虫防除) |
| 古賀 一治 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員 (農薬全般、病害虫防除) |
| 石渡 義弘 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 (栽培生理、土壌肥料) |
| 森 和男 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 (植物生長調節剤・除草剤、栽培生理、土壌肥料、病害虫防除) |
| 服部 信義 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 次長 (農業機械) |

(最終)

- 1 会議主催者 東京都港区芝大門1 - 10 - 1全国たばこビル
財団法人 日本葉たばこ技術開発協会
- 2 開催日 平成22年2月25日
- 3 開催場所 東京都港区芝大門1 - 10 - 1全国たばこビル内会議室
- 4 出席有識者 (財)日本葉たばこ技術開発協会 常任委員
- | | |
|-------|-----------------------|
| 久保 進 | 元(財)たばこ産業弘済会 理事 |
| 佐藤 昌良 | 元日本たばこ産業(株)遺伝育種研究所 所長 |
| 鳥越 則昭 | 元日本たばこ産業(株)沖縄原料本部長 |
| 横山 昌雄 | (財)植物調節剤研究協会研究所 所長 |
- (財)日本葉たばこ技術開発協会 専門委員
- | | |
|-------|-------------------------|
| 原田 晴康 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 |
| 古賀 一治 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員 |
| 石渡 義弘 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 |
| 森 和男 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員 |
| 服部 信義 | 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 次長 |

カッコ内は各委員の専門分野